

学校教育目標：「向学 自主 協働」

校訓：「夢を実現」



川通中だより

令和7年1月7日 第9号  
さいたま市立川通中学校  
TEL 048(799)1061  
川中キャラクター ホームページ



～スローガン：「一生懸命はかっこいい」～

## 「中学校生活で将来への宝物を見つけよう」

校長 鈴木 純

霜が降りた田畑、凍てつく北風、そんな中の陽だまりがとても優しく感じます。令和6年から令和7年に。「新年明けましておめでとうございます」

保護者・地域のみなさま、昨年と変わりなく本校へのご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。あわせて、教職員一同手を携えて、生徒たちの指導・支援に精一杯力を注いでいきたいと存じます。よろしく願いいたします。

さて、昨年末、3年生を対象に入試対策として面接練習を行いました。身だしなみを整え、入室から様々な所作や受け答えなど、初めてのことなので、生徒のみなさんは緊張の連続でした。突然の予期しない質問に対して、頓珍漢なことを言ってしまうたり、詰まってしまうようになったりしましたが、とてもよい経験になったことと思いますしこれが自信につながったことと思います。総じて、どの生徒も質問に対して、しっかりとそして誠実に自らのことについて述べるできていました。そして、何よりも、面接に臨む態度がとても立派でした。その中で、第1希望の進路先について「どうして希望されたのですか」の質問に対しては、自分の思いを込めて明確に答えられていました。言葉遣いもしっかりしています。自分の好きなことについては目を輝かせて説明してくれる生徒もいました。さらに、「本校には『一生懸命はかっこいい』というスローガンがありますが、あなたは中学校生活について、どんなことを頑張ってきましたか」の質問には、自信をもって答えられる生徒がほとんどでした。川中3年生は外に出ても立派に活躍してくれる生徒たちだと、この面接練習を通して実感しました。

また、いくつかの質問をした中で印象的だったのが「あなたの尊敬する人は誰ですか」です。この質問については、ほとんどの生徒が家族のことを答えていました。「私の母です」と答えてくれた生徒に、さらに「それはどうしてですか」と問いかけました。「仕事をしながら、ご飯を作ってくれたり、自分の身の周りの世話をしてくれたり、本当に感謝しています」と答えてくれました。「父です」と答えてくれた別の生徒は、「志望校を決めるとき、私の考えに耳を傾けて一生懸命に相談に乗ってくれたからです」と、よどみなく答えてくれました。ご家族の愛情や支えがあるからこそ、子どもたちが安心して入試に臨めます。そんな様子を垣間見ることができました。そのほかに「将来の夢はありますか」の質問については、まだ、明確に考えている生徒は多くはありませんでしたが、中でも「人の役に立ちたい」と答えていた生徒は、幼少期に体験したことが強く心に残っていたり、親御さんの背中を見て、そのようになりたいと考えていたりするのだなと推測することができました。

ところで、令和9年度（現中学1年生）の埼玉県公立高等学校の入学者選抜の方法が大きく変わります。大きく3点です。「調査書の様式変更と自己評価資料の提出」「面接をすべての受験生に実施」「選抜の特色化」です。中でも、中学校生活を振り返り、自分自身で積み重ねてきたことや頑張ってきたこと、自分の興味があること、将来の夢などを「自己評価資料」を通して、面接で質問されます。中学校3年間の自分自身の取組を自分自身の言葉で自分なりに表現することが求められます。現中学1年生のみなさんは、今後の入試に向けて、少しずつ準備を進めていきましょう。（詳細は埼玉県教育委員会HPをご覧ください）